

患者様、友の会の皆さまへの報告

公益財団法人JK Aの競輪補助事業の補助を受け整備しました。

新しい胸部X線検診車が完成しました。



今回の整備しました検診車両の特徴は、



障害者や外国人も安全に安心して受検いただく「胸部X線検診車の整備事業」とし、検査の精度と安全性の向上を図り、生活習慣病と職業病の予防に貢献し、さらには、障害者や高齢者、外国人労働者など、すべての人が安全に安心して検査が出来る補助器具(障害者リフト、音声案内器具)を付けることにより、かかりやすさと受診機会の拡大にも貢献することです。

また、中型免許で運転可能な車両の確保で当法人職員の負担軽減をはかることも意識し整備しました。

障害をお持ちの方や外国人労働者の皆さまなど、全ての方に、安全に安心して受検いただくための特別装備の状況について



←放射線技師で操作する音声発生器の操作盤

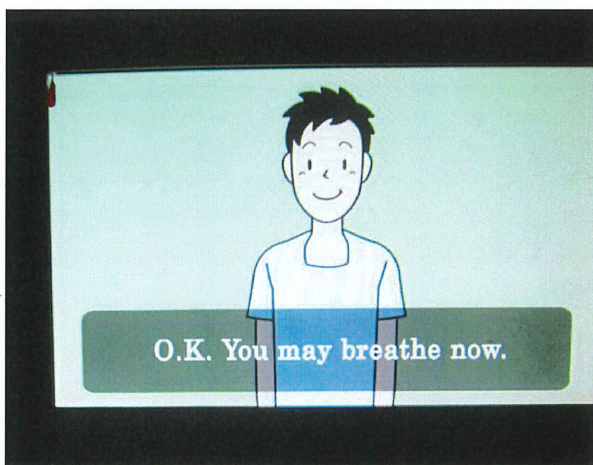
←車両後方の様子を前方撮影室で画像にて確認し、スピーカーで、入口に居られる受診者と対話が可能



↑ ↓ 画像と音声（10カ国語）でX線検査の指示が出せ、外国人労働者の方も、安心して、正確に、検査が可能となります。
 ＊日本語・英語・中国語・韓国語・フランス語・ポルトガル語
 ・ベトナム語・タイ語・インドネシア語・ロシア語の10カ国語です。



← 撮影室内 ↓



↑ 障害者用リフト